



薫風

銚子市立明神小学校学校便り
VOL.22 令和7年1月16日

令和6年度 学校教育目標 「心豊かに自律できる子どもの育成」
『楽しく、面白く、やってみたいをやってみよう!』

なかよしタイム

1月8日(水) 業間の時間に「なかよしタイム」を行いました。冬晴れの中、寒さに負けず元気に走り回ったり、教室で和やかにレクを楽しんだり、どのグループも子供たちの笑顔であふれていました。上級生が下級生を優しく気遣う場面や、下級生が上級生を慕って微笑んでいる場面を見ると、私たち職員も自然と笑顔になります。学年の枠を超えた交流活動というのは、人と人との温かみを感じ、子供たちの心が豊かになっていく大切なものだと感じています。

- 1班 大縄飛び 2班 バスケットボール 3班 大縄飛び
- 4班 ドッチボール 5班 フルーツバスケット・マジカルバナナ
- 6班 鬼ごっこ 7班 リレー 8班 すごろく
- 9班 こおりおに 10班 だるまさんが転んだ



チャイムが鳴る前から

明神小では授業間の休み時間が15分間あります。この休み時間は、次の授業の準備をしたり、友達と遊んだり、読書や休憩をしたりと、各自が自分の考えで行動しています。1月に入り、寒い日が続いています。休み時間毎に外に出て、友達と元気に遊んでいる子供たちが大勢います。校長室や職員室から、その様子を眺めていると、休み時間が始まって10分ほど経ったとき、ある男子児童から「みんな、もう5分前だぞ!」という声が聞こえました。その声を聞いた周りの児童は、一斉に昇降口に向かって走り出し、校舎の中へ入って行きました。このような光景は、偶然ではなく、日常の光景です。声をかけるのも特定の児童ではなく、気が付いた児童が声をかけています。

休み時間の終わりのチャイムは、次の授業の始まりを意味しています。どんなに夢中になって遊んでいても、必ず次の授業の開始には、教室で「お願いします!」とスタートすることができる子供たちは立派です。「当たり前のことを、当たり前のようにできること。」このことを実践している明神小の子供たちは素晴らしいと思います。



第5回廃品回収

12月15日(日)に第5回の廃品回収が行われました。朝早くから、親師会の総務役員さんを中心に協力いただき、たくさんの資源を回収することができました。また、地域の皆様からもたくさんのご協力をいただきました。皆様からのご協力に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。